

# 宗谷南農協通信

No 17



令和5年3月18日 北海道上農・畜産危機突破緊急集会の様子

- 北海道上農畜産危機突破緊急集会
- JA宗谷南女性部総会
- JA宗谷南青年部総会
- スマート農業研修会
- コンプライアンス研修会

- ご入学おめでとうございます
- 組合員資格確認のお願い
- 巡回ドック
- 授精所だより
- 農作業事故に注意してください！

# 北海道酪農畜産危機突破緊急集会



3月18日、札幌市で北海道酪農・畜産危機突破緊急集会が開催されました。全道JA役員・生産者約2000人が会場とオンラインで参加し資材の高騰・生乳需給の悪化の改善、経営維持を求める緊急決議を行いました。

集会では、根室地区農協青年部連絡協議会の佐藤克幸会長は「過去に例を見ない厳しい状況で、このまま営農を続けることに不安を感じながら搾乳をしている。」と話しており、一方で「みんなで力を合わせれば（苦境の）長いトンネルを抜けられる」とも呼び掛けていました。その他、飼料、資材価格の高騰で厳しい状況であり、経営維持の対策や生乳需給の生産抑制が指定業者に偏っているとし畜産経営安定法の見直しも求めました。

JA道青協の遠藤会長は「今回、決議した内容を実現していかなければならない」とし、JA北海道中央会の小野寺会長は「全国連にも働きかけ北海道の決意を国政に届ける」と話しておりました。

この決起集会を通じ酪農情勢の現状、経営維持をする為の大変さ、色々な関係機関の方が今の現状を変えていこうと努力していることを目の当たりにしました。最後は頑張ろう！三唱をし、決議集会は終了となりました。

# JA宗谷南女性部通常総会

3月13日、酪農振興センター会議室にて第14回通常総会が行われました。来賓には、宗谷南農協向井地組合長が出席されました。

昨年度は、新型コロナウイルス感染症防止対策を行った上での視察研修を3年振りに実施した他、乳成分に関する勉強会の実施、軽スポーツ（ボッチャ）も行いました。又、乳製品の消費拡大と部員の健康維持の一助とする為、乳製品とお米券の贈答を実施しました。

令和5年度については、グループ活動を復活させることも検討し、活力ある組織づくりを目指していくと共に、未加入女性の加入を推進していくことを目標としました。

役員改選を含む全ての議案が承認され、新部長には山崎由香里さんが就任。他の役員についても改選され、新体制となりました。又、今までは宗谷代表者会議には女性部部长が出席していましたが、負担を軽減する為、全員のの中から宗谷代表者会議へ出席する方を選任するように規約を変更し、今期は松井幸子さんが選任することとなりました。



宗谷南農協女性部新役員

部長	山崎 由香里
副部長	大塚 真央
副部長	樋口 睦美
理事	小出 正子
監事	重松 ゆき
監事	有吉 悠子

宗谷代表者会議選任者

部員	松井 幸子
----	-------

# JA宗谷南青年部通常総会

3月16日JA宗谷南青年部第14回通常総会が酪農振興センター会議室にて開催されました。

来賓には宗谷南農協松本参事が出席されました。令和4年度は、新型コロナウイルスの影響下で地域行事等が中止となる中、宗青協による乳製品の贈呈や、枝幸町農業パートナー対策協議会のイベント協力や、4Hクラブとの親睦会などの活動報告がありました。

また、今年役員改選の年であり、新部長に高橋慶大さんが就任し、新体制でのスタートとなりました。



宗谷南農協青年部新役員

部長	高橋 慶大
副部長	山崎 紀幸
副部長	後藤 亮介
理事	山崎 知紀
理事	佐藤 良介
監事	井上 英之
監事	榎原 孟

# スマート農業研修会

2月9日、酪農振興センター会議室にて、JA宗谷南役職員及び(株)アグリサポータ枝幸コントラクター部門職員を対象にスマート農業研修会が実施されました。

スマート農業とは、ロボット・AI・ICTなどの先端技術を活用した農業の事で、超省力・高品質生産を実現し、生産性や農業の競争力向上を目指すものです。その中でもトラクターの自動操舵に関わるホクレンRTKシステムを中心に解説がされました。現在携帯電話やカーナビで使われている人工衛星によって現在位置を計算する衛星測位では、20〜30cmの誤差が発生することから、高い測位精度が必要なトラクター自動操舵での活用が難しいものでしたが、補正信号を送るRTK基地局を設置し、衛星と補正信号を合わせることで誤差を2〜3cm以内にする事が可能となりました。現在ホクレンでは、ホクレンRTKシステムの基地局を昨年12月末現在で道内51か所に設置しており、又、昨年9月にはJA宗谷南本所事務所にRTK基地局を仮設し、精度調査が実施されました。

研修会では精度調査結果が報告され、岡島、音標、毛登別、本幌別の4地点で調査を行った結果、ほぼ誤差2cm以内で接続時間も短い結果となりました。又、基地局が利用出来なくなった際に一番近い美深基地局を使った場合も確認しましたが、こちらについては開けた場所での活用は出来そうとのことですが、近くに林などの障害物が多い場所では通信が不安定になる状況でした。RTKを活用する為にはスマートフォンモバイル回線を使う必要があります。DocomoとAuの回線で調査していた所、場所によりDocomo回線だと繋がるがAu回線だと繋がらないなど、利用する場所に合った回線を選択する必要がある事がわかりました。

トラクターの自動操舵についてですが、現状直進のみの自動操舵であり、曲がる際には自分でハンドルを操作しなければならぬことや、起伏の多い中山間地が多い枝幸町では、全ての採草地で活用出来るか等、実用上で問題も多くあります。ですが今も開発が進んでおりますので、今後の動向に注目していきたいです。又、今年中にRTK基地局をJA宗谷南本所事務所に設置し、(株)アグリサポータ枝幸コントラクター部門でRTKシステムと自動操舵のシステムを現在使用しているトラクターに導入し、試験運用する予定となっております。



# J A 宗谷南コンプライアンス研修会

2月17日、酪農振興センター会議室にてJ A 宗谷南職員及びびアグリサポーター  
枝幸職員を対象に、コンプライアンス研修会を実施しました。

講師には、J A 北海道中央会旭川支所より、小島健睦調査役と島津遼真監査士に努めて頂き、不祥事によって失うもの、不祥事未然防止策や個人情報漏洩に関する事項などを研修しました。

J A における不祥事は昨年度減少したものの、未だ不祥事が発生していることもあり、不祥事ゼロに向け取組を続ける必要があります。又、個人情報漏洩の発生件数は全国的に増えており、中でも人為的ミスが多く占めていることから、具体的事案を例に挙げ、漏洩しない為に出来る事を確認しました。

不祥事未然防止の為に重要な事は、内部けん制機能を十分に発揮出来るよう一人ひとりがコンプライアンスに関心を持ち、活力ある職場づくりが重要であることを再確認し、研修会を終了致しました。



## ご入学おめでとうございます

せんさく  
山岸 千朔くん (父 也須彦さん)

4月から山白小学校に入学しました。  
千朔くんは、勉強を頑張りたいと嬉しそうに話していました。  
父の也須彦さんは、元気に楽しく過ごしてほしいと話してくれました。



## 組合員資格確認のお願い

当JA定款規定により、組合員加入申し込み時の提出書類事項に変更があった場合や、組合員資格に変動等があった場合は、その旨を届けてもらうことになっています。

つきましては、組合員資格・氏名・住所・電話番号等の届け出事項に変更・修正があった場合は、当JA本・支所窓口へのお申し出いただきますようお願い致します。

### 〔当組合員の組合員資格〕

#### 1 正組合員資格

- (1) 5ヘクタール以上の土地を耕作する農業を営む個人であって、その住所又はその経営に係る土地若しくは施設がこの組合の地区内にあるもの
- (2) 1年のうち150日以上農業に従事する個人であって、その住所又はその従事する農業に係る土地又は施設がこの組合の地区内にあるもの
- (3) 農業を営む法人（その常時使用する従業員の数が300人を超え、かつその資本の額又は出資の総額が3億円を超える法人を除く。）であって、その事務所又はその経営に係る土地がこの組合の地区内にあるもの

#### 2 准組合員資格

- (1) この組合の地区内に住所を有する個人で、この組合の事業を利用することが適当と認められるもの
- (2) この組合から事業に係る物資の供給又は役務の提供を継続して受けているこの組合の地区内に勤務地を有する個人であって、引き続きこの組合の事業を利用することが適当であると認められるもの
- (3) この組合から事業に係る物資の供給又は役務の提供を継続して受けているこの組合の地区外に住所を有する個人であって、引き続きこの組合の事業を利用することが適当であると認められるもの
- (4) 農業組合法人等この組合の地区内に住所を有する者が主たる構成員となっている団体で協同組織のもとに当該構成員の共同の利益を増進することを目的とするものその他この組合又はこの組合の地区内に住所を有する者が主たる構成員又は出資者となっている団体であって、この組合の施設を利用することが適当であると認められるもの

※当組合の目的地区は、北海道枝幸郡枝幸町一円の区域とする。



## 巡回ドック

4月12日から3日間で、旭川厚生病院による巡回ドックが行われました。

巡回ドックは枝幸町保健福祉センター、音標コミュニティセンター、歌登総合支所の3か所でそれぞれ行われ、組合員、職員総勢200名の受診となりました。

受診結果は5月中旬頃郵送される予定ですが、要精密検査となった方の受診率が未だ低い状況となっております。病気の早期発見の為に巡回ドックを受診し、要精密検査となった方は再検査を受けるようお願い致します。

# 伝染病の主な症状や感染経路について

授精所便り

今回は三種類の伝染病の症状等についてお伝え致します。

## 各伝染病の主な症状や感染経路

- ・サルモネラ症……急性敗血症型（チフス様疾患）では発熱、食欲不振、元気消失を呈した後、敗血症死する。下痢症型では悪臭を伴う下痢を主徴とし、急性例の場合は早期に死に至る。慢性に経過した場合、腸炎に起因する脱水・消瘦などにより発育不良となる。上記の症状に加えて肺炎や流産を引き起こす場合もある。
- ・ヨーネ病……子牛が哺乳期にヨーネ菌に汚染された乳や餌、水、牧草などを食べて感染する。長い潜伏期間（6カ月～数年）を経て、持続性の下痢と、乳牛では乳量の低下を起こして栄養状態の悪化とともに痩せ細り、やがては死に至る。分娩後に発症することが多い。感染牛は発症の数カ月前から、ふんに大量のヨーネ菌を排せつし、これが同居牛に感染を広げる。
- ・牛ウイルス性下痢…通常の感染では軽度の発熱や下痢などの軽度の症状を示すのみだが、妊娠牛に感染した際にはウイルスが胎子に伝播し、流産や死産、奇形子牛の分娩が起こる。受精後概ね3ヶ月未満の胎子への感染では胎子が生涯ウイルスを持ち続ける持続感染牛となる。持続感染牛は虚弱もしくは発育不良を示すことが多いとされるが、明確な症状を示さないまま長期間飼育されることも珍しくない。

## 予防するために

上記の病気はサルモネラを除き治療法は無く、サルモネラにおいては治療には多くの場合、抗菌剤投与が行われるが、近年、多くの薬剤に耐性をもつサルモネラが増えているため、分離菌の薬剤感受性を確認し、効果のある薬剤を選択・使用する必要がある。これらのことから、感染を防ぐことが重要であり、牛舎に消毒槽を設置し、菌を持ち運ばないことが重要である。



# 農作業事故に注意してください！

雪も解け、これから牧草収穫へ向け準備を進める頃となってきておりますが、日頃農作業事故に気を付けていても、繁忙期が近づいてくると注意散漫になりやすく、農作業事故を起こすリスクが増えます。令和4年度の北海道農作業死亡事故件数は9件となっており、令和3年度の16件と比べると減少しておりますが未だ死亡事故が無くない状況です。トラクターの死亡事故は減りましたが、作業機、動力運搬機による死亡事故が増加傾向にありますので、作業機械の点検、確認を行い、事故の未然防止に努めるようお願い致します。

## ○安全標識を確認しましょう

安全標識は、被害の大きさと発生する頻度によって色分けされています。



死亡又は重傷を負う危険性が極めて高い状況



図1 燃料タンク付近の標識

「給油口に火を近づけると火災になるおそれがあります。給油中はエンジンを停止してください。」



死亡又は重傷を負う可能性がある危険状況



図2 自脱型コンバインの手こぎ部分付近の標識

「定置脱こくをするときは、チェーン等に十分注意して作業してください。服の袖や手が巻き込まれて怪我をするおそれがあります。」



軽傷又は中程度の傷害を負う可能性がある危険状況



図2 もみすり機のベルトカバー付近の標識

「運転中又は回転中にカバーをあけると回転物に触れ、怪我をすることがあります。カバーを開けないでください。」

使用方法を確認し、機能を十分に使いこなす為にも、機械を使用する前には必ず取扱説明書を確認しましょう。



1. 販売店からの納品時には、機械の操作、安全装備等について十分に説明を受けます。
2. シーズン前には、取扱説明書をよく読んで、機械を点検整備するとともに、使用方法を確認します。
3. 取扱説明書は、保管場所を定め、いつでも取り出して読めるようにします。